

# **2023年度（通常枠）内定資金分配団体**

## **PO研修について**

# 一般的な助成金ではあまりない 「研修」を JANPIAがなぜ行っているのか

# 資金分配団体に期待する役割(公募要領に記載)



- 1) JANPIA提示の「優先的に解決すべき社会の諸課題」を踏まえ、地域・分野等ごとの実情と課題を俯瞰的かつ具体的に把握・分析し、**案件の発掘・形成**を積極的に行う
- 2) 社会の諸課題の解決に向け、「**包括的な支援プログラム**」を企画・設計し、**公募**により**実行団体を選定**し、**資金支援及び非資金的支援**を必要に応じ**伴走型で提供**する
- 3) 実行団体の事業の特性及び発展段階を踏まえつつ、**革新的手法**により**資金の助成**、**貸付けまたは出資**を行うこと等を通じ、**自立した担い手の育成**を図る
- 4) 実行団体による民間公益活動が適切かつ確実に遂行されるように、**実行団体に対する適切な監督**を行う
- 5) 民間の創意・工夫の發揮を促すように支援を行うことで、**社会の諸課題を解決するための革新的な手法を開発し、実用化**する
- 6) 実行団体に対して、**現地調査を含む継続的な進捗管理及び成果評価**を点検・検証し、その結果等の有効活用を促す
- 7) 民間の資金を**民間公益活動に呼び込むための具体策**を策定し、**実施**する

## 資金分配団体に求められる役割

1. 課題分析と案件の発掘・形成
2. プログラム開発・公募実施・伴走支援
3. 資金の助成等を通じ、自立した担い手の育成
4. 監督
5. 社会の諸課題を解決するための革新的な手法を開発
6. 進捗管理及び成果評価を点検・検証
7. 民間の資金の呼び込み

※基本方針より



## 資金分配団体のPOに求められる力

1. 課題発見力・調査力
2. プログラム開発力・選定力
3. 伴走支援力
4. 事務能力
5. コーディネート力
6. 評価分析力
7. 資源開発力

# PO研修のカリキュラム



	カテゴリ	重要度	必須	POに求められる7つの能力
1	休眠預金事業の制度概論	★★★	★	休眠預金事業への理解
2	PO業務の概要と役割	★★★	★	広い領域の把握
3	助成案件の組成・判断	【事前】		ガバナンス・倫理
4	非資金的支援	★★	☆(一部)	評価者・第三者視点 (テクニカルスキル)
5	コンプライアンス・ガバナンス	★★★	★	財務・監査
6	休眠預金事業の評価の考え方	★★★	★	
7	評価(事前・中間・事後)について	★★	★	
8	休眠預金事業における経理・事務	★★	★	
9	財務・会計・監査	★★	☆(一部)	
10	ビジョンワーク/リーダーシップ	★★		
11	対人コミュニケーション	★★		
12	出口戦略(資金調達、政策提言)	★★		伴走者としてのリーダーシップ

既に過去採択されたことのある団体は、まったく同じカリキュラムの場合、一部の受講を免除することができます。

# 2023年度の皆さんへのPO研修スケジュール(予定)



## コーチング勉強会

実行団体との関係性づくりの向上、変化など

## ファンディング勉強会

出口戦略の1つとして、資金調達の準備・実施に向けた戦略を考えるため

## 企業連携・マッチング会

企業連携・プロボノコーディネーションを学ぶため

# 2023年度 公募前PO研修のスケジュール



- ・初回採択団体向け研修  
※動画を見て、レポートを提出。〆切は集合研修の実施前日まで
- ・集合研修の詳細・ご案内は、別途資料をご覧ください。

上記以外に、PO 向けに学びの共有の機会を提供していきます。

## 初回採択者向け研修 (E-ラーニング)

- ・休眠預金制度のPOとしての必要な制度に関する基礎知識
- ・制度の概要

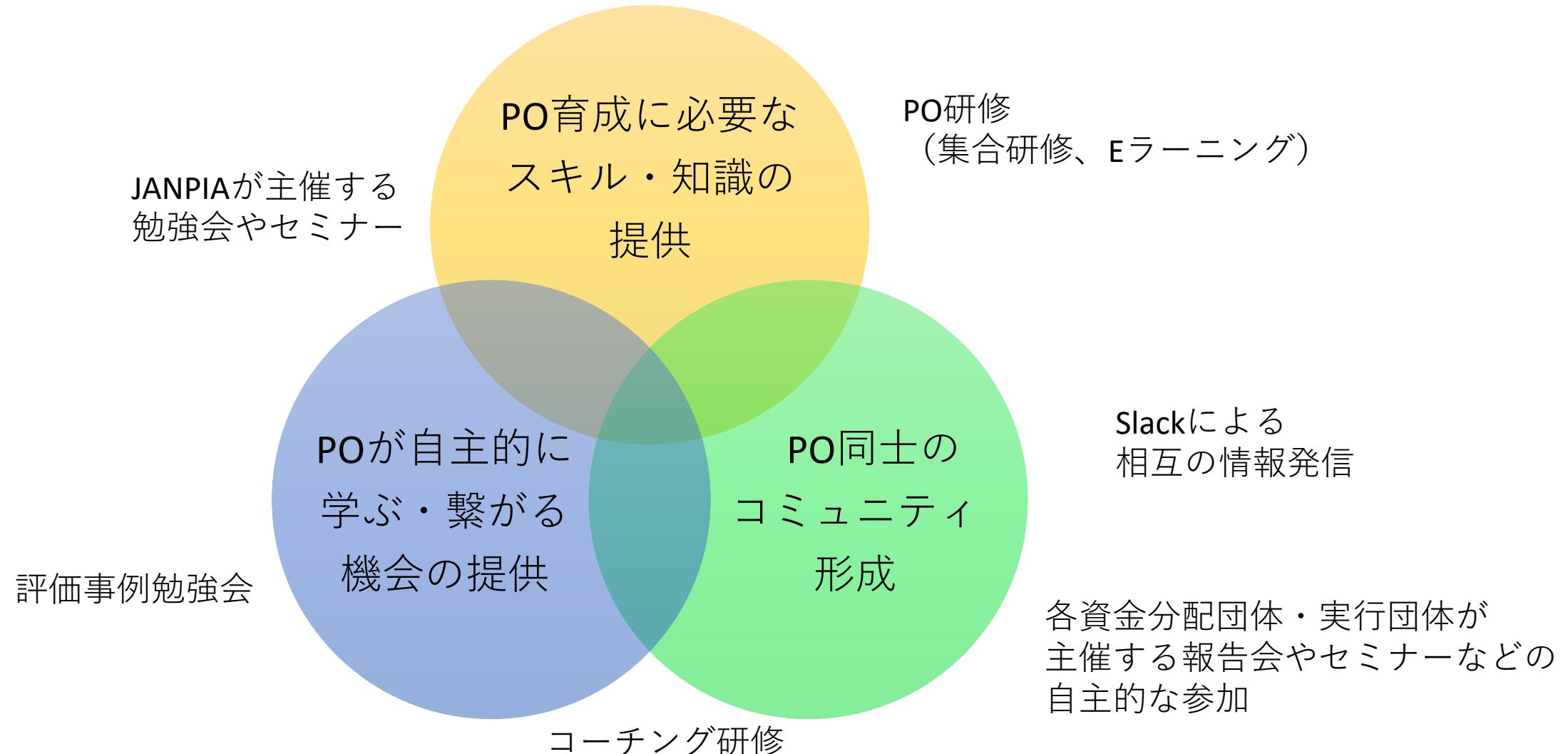
(約半日分程度の動画)

## オンラインの集合研修

- ・資金分配団体同士の顔合わせ
- ・評価の考え方
- ・事前評価に向けて
- ・公募/審査について
- ・POとしての姿勢、心構え

(1.5日分の集合研修)

# JANPIAの研修/コミュニティーとは



# 事業責任者へのお願いです



- POの学びの時間確保にご協力ください  
※研修受講時、車を運転しながら受講している人がいます。  
危険ですので、絶対にやめてください。
- POの人事費計上には必ず研修受講が必要です。  
※人事費の計上を遡って行うのは原則認めません。  
計上可能なのか、ご質問等は担当のJANPA POまでご連絡ください。